

中学校規模適正化に向けた 検討について

安芸高田市教育委員会 検討資料

(令和4年4月)

■はじめに

○安芸高田市では、子供たちにとって、より望ましい教育環境を整備するため、小学校の過小規模化の解決を重点として、小学校統合を進めてきました。

○中学校統合については、当初の計画で「市内2中学校とする」とされていましたが、生徒数のさらなる減少などから、具体的な配置については、小学校の実施状況を勘案しながら校数を含めて再検討することとしていました。

○平成22年4月に学校規模適正化委員会から、「1学年複数学級」・「1学級20名から30名程度」が望ましいとの答申が出されています。そのことを踏まえ、教育委員会としては、将来の子供たちの学習環境の充実を図るため、中学校の具体的な配置について、さらに検討し協議を進めていくこととしています。

■ 中学校の統合に向けた検討項目

01生徒数の予測

02校数案と組み合わせパターン

03組み合わせ後の生徒数の予測

04学級数の予測

05学年平均人数の予測

06部活動の実態

07教諭等の配当基準

08施設整備費の試算

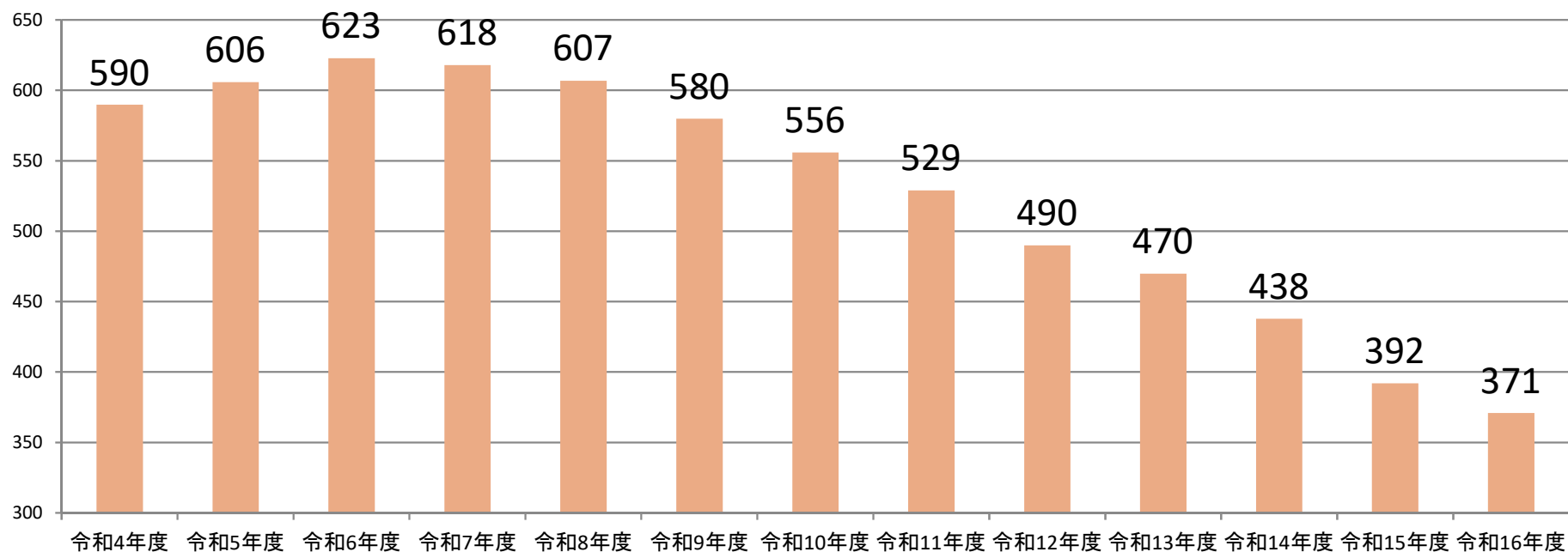
09スクールバス経費の試算

10教育ビジョン

11開校までの概略スケジュール

01-1生徒数の予測(全体)

中学校生徒数の推移見込み



※令和4年3月1日 現在

01-2生徒数の予測(学校別)

・転入、転出は考慮していない (前提)・令和4年度以降の数値は、小学校卒業の児童全員が安芸高田市内の中学校に進学した場合の見込み数							
令和4年	3月1日	推計					(単位:人)
年度	吉田中	八千代中	美土里中	高宮中	甲田中	向原中	合計
令和4年度	240	73	55	57	108	57	590
令和5年度	243	79	54	52	116	62	606
令和6年度	242	100	53	39	115	74	623
令和7年度	237	91	50	44	121	75	618
令和8年度	243	89	38	50	122	65	607
令和9年度	234	84	37	54	121	50	580
令和10年度	232	84	41	46	115	38	556
令和11年度	224	77	41	38	111	38	529
令和12年度	214	70	38	34	96	38	490
令和13年度	204	67	32	34	95	38	470
令和14年度	182	67	35	30	85	39	438
令和15年度	170	53	30	29	78	32	392
令和16年度	161	54	27	29	66	34	371

02校数案と組み合わせパターン

組み合わせ

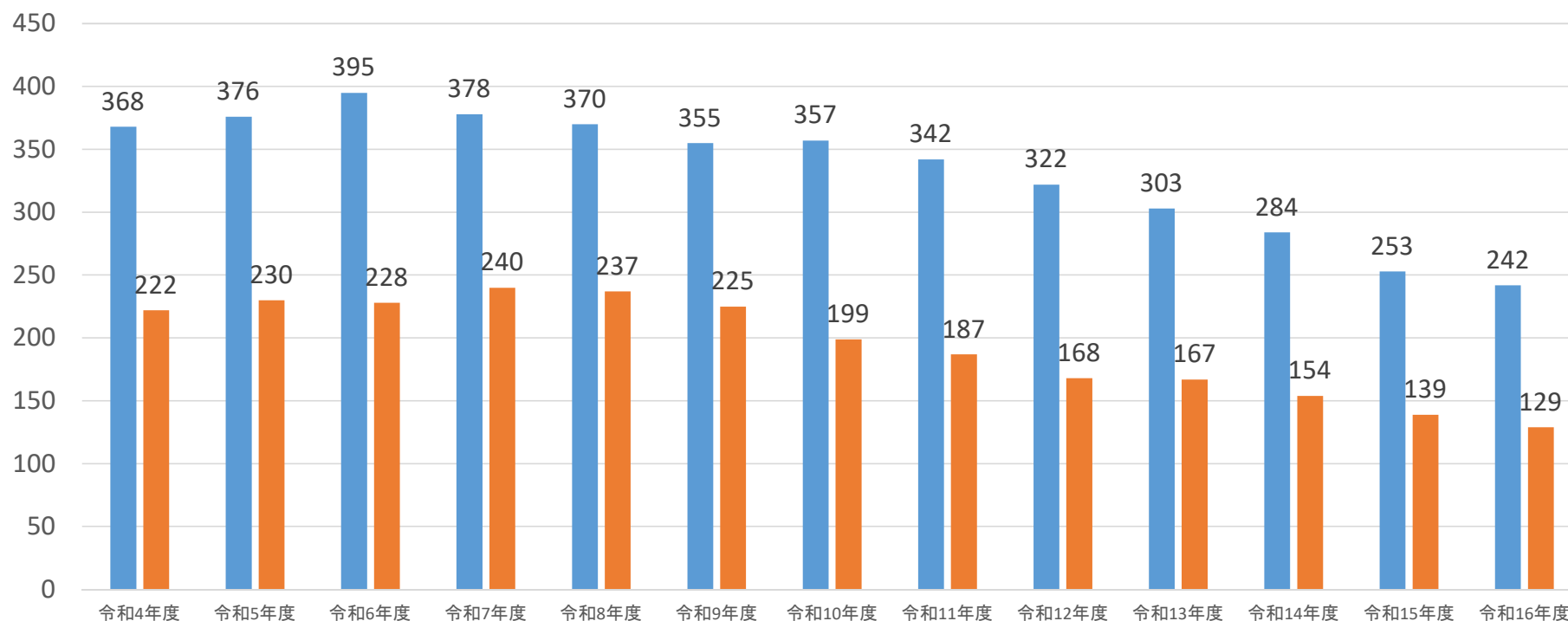
	1校案	2校案		3校案		
	a	a	b	a	b	c
	1校	吉田 八千代 美土里	高宮 甲田 向原	吉田 八千代	美土里 高宮	甲田 向原
令和4年度	590	368	222	313	112	165
令和5年度	606	376	230	322	106	178
令和6年度	623	395	228	342	92	189
令和7年度	618	378	240	328	94	196
令和8年度	607	370	237	332	88	187
令和9年度	580	355	225	318	91	171
令和10年度	556	357	199	316	87	153
令和11年度	529	342	187	301	79	149
令和12年度	490	322	168	284	72	134
令和13年度	470	303	167	271	66	133
令和14年度	438	284	154	249	65	124
令和15年度	392	253	139	223	59	110
令和16年度	371	242	129	215	56	100

学校施設の位置図



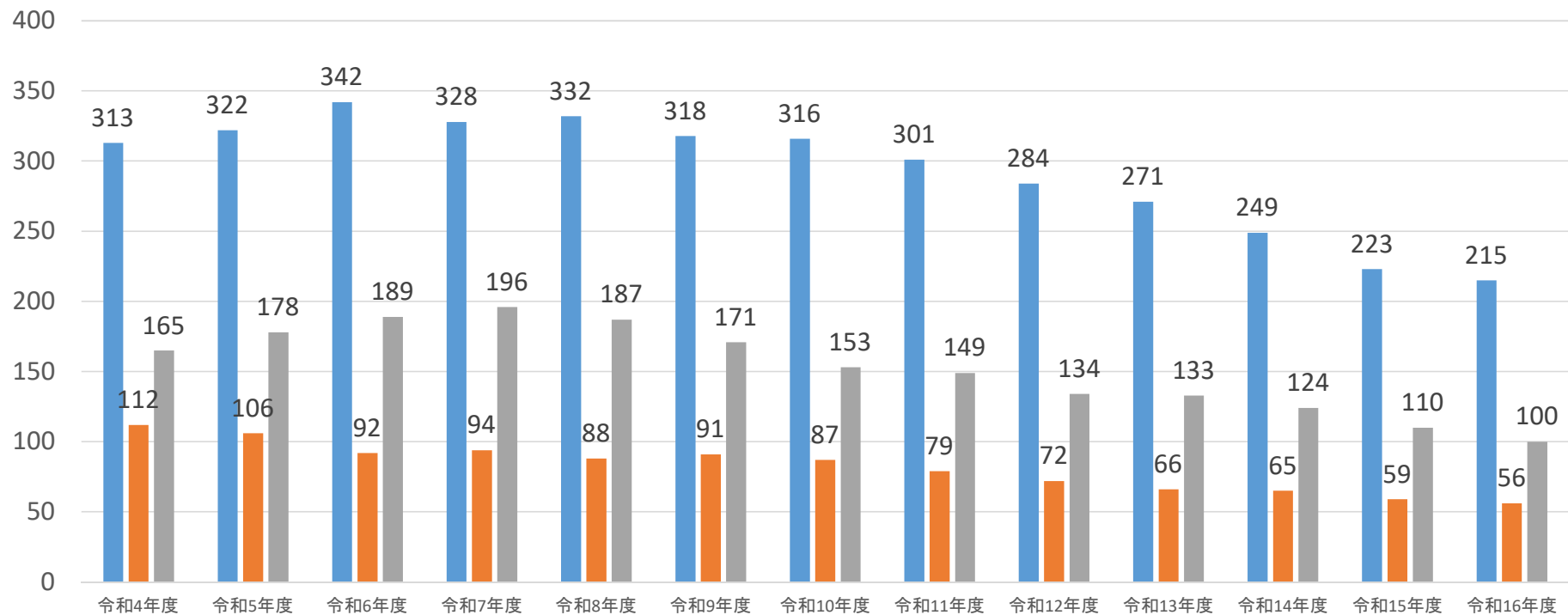
03-1組み合わせ後の生徒数(2校案)

aグループ(吉田・八千代・美土里)・bグループ(高宮・甲田・向原)



03-2組み合わせ後の生徒数(3校案)

aグループ(吉田・八千代)・bグループ(美土里・高宮)・cグループ(甲田・向原)



04 学級数

- ・学級数による学校規模の分類(文部科学省)
- ・小学校、中学校に準用

学校規模	過小規模	小規模	標準規模
学級数	1～5	6～11	12～18

安芸高田市において望まれる学校規模

■学校規模適正化委員会からの答申

- ・クラス替えが可能な1学年複数学級
- ・1学級あたりの人数は、20名から30名程度

■現状

- ・吉田中と甲田中の一部を除いて、クラス替えが可能な1学年複数学級を確保できていない
- ・将来的に、1学級20名から30名程度の規模が確保できない

04-1学級数の予測(1校統合)

1校統合 年度	■40人学級で試算した場合の学級数			計
	1年	2年	3年	
令和4年度	5	6	5	16
令和5年度	6	5	6	17
令和6年度	6	6	5	17
令和7年度	5	6	6	17
令和8年度	5	5	6	16
令和9年度	5	5	5	15
令和10年度	5	5	5	15
令和11年度	5	5	5	15
令和12年度	4	5	5	14
令和13年度	4	4	5	13
令和14年度	4	4	4	12
令和15年度	3	4	4	11
令和16年度	4	3	4	11

04-2学級数の予測(2校統合)

(2校統合:Aグループ)

■40人学級で試算				
年度	1年	2年	3年	計
令和4年度	4	3	4	11
令和5年度	4	4	3	11
令和6年度	4	4	4	12
令和7年度	3	4	4	11
令和8年度	4	3	4	11
令和9年度	4	4	3	11
令和10年度	3	4	4	11
令和11年度	3	3	4	10
令和12年度	3	3	3	9
令和13年度	3	3	3	9
令和14年度	3	3	3	9
令和15年度	2	3	3	8
令和16年度	2	2	3	7

(2校統合:Bグループ)

■40人学級で試算				
年度	1年	2年	3年	計
令和4年度	2	3	2	7
令和5年度	2	2	3	7
令和6年度	3	2	2	7
令和7年度	3	3	2	8
令和8年度	2	3	3	8
令和9年度	2	2	3	7
令和10年度	2	2	2	6
令和11年度	2	2	2	6
令和12年度	2	2	2	6
令和13年度	2	2	2	6
令和14年度	2	2	2	6
令和15年度	1	2	2	5
令和16年度	2	1	2	5

05-1 学年平均人数の予測(20人未満)

令和4年		3月1日推計		中学校の生徒推移見込 1学年平均人数 20人未満			(単位:人)
年度	吉田中	八千代中	美土里中	高宮中	甲田中	向原中	
○ 令和4年度	80.0	24.3	18.3	19.0	36.0	19.0	
令和5年度	81.0	26.3	18.0	17.3	38.7	20.7	
令和6年度	80.7	33.3	17.7	13.0	38.3	24.7	
令和7年度	79.0	30.3	16.7	14.7	40.3	25.0	
令和8年度	81.0	29.7	12.7	16.7	40.7	21.7	
○ 令和9年度	78.0	28.0	12.3	18.0	40.3	16.7	
○ 令和10年度	77.3	28.0	13.7	15.3	38.3	12.7	
○ 令和11年度	74.7	25.7	13.7	12.7	37.0	12.7	
○ 令和12年度	71.3	23.3	12.7	11.3	32.0	12.7	
○ 令和13年度	68.0	22.3	10.7	11.3	31.7	12.7	
○ 令和14年度	60.7	22.3	11.7	10.0	28.3	13.0	
◎ 令和15年度	56.7	17.7	10.0	9.7	26.0	10.7	
◎ 令和16年度	53.7	18.0	9.0	9.7	22.0	11.3	

○→6校のうち3校が、
※ 1学年平均20人未満となる年度

05-2

学年平均人数の予測(30人未満)

令和4年		3月1日推計		中学校の生徒推移見込 1学年平均人数 30人未満				(単位:人)
年度	吉田中	八千代中	美土里中	高宮中	甲田中	向原中		
○ 令和4年度	80.0	24.3	18.3	19.0	36.0	19.0		
○ 令和5年度	81.0	26.3	18.0	17.3	38.7	20.7		
○ 令和6年度	80.7	33.3	17.7	13.0	38.3	24.7		
○ 令和7年度	79.0	30.3	16.7	14.7	40.3	25.0		
○ 令和8年度	81.0	29.7	12.7	16.7	40.7	21.7		
○ 令和9年度	78.0	28.0	12.3	18.0	40.3	16.7		
○ 令和10年度	77.3	28.0	13.7	15.3	38.3	12.7		
○ 令和11年度	74.7	25.7	13.7	12.7	37.0	12.7		
○ 令和12年度	71.3	23.3	12.7	11.3	32.0	12.7		
○ 令和13年度	68.0	22.3	10.7	11.3	31.7	12.7		
◎ 令和14年度	60.7	22.3	11.7	10.0	28.3	13.0		
◎ 令和15年度	56.7	17.7	10.0	9.7	26.0	10.7		
◎ 令和16年度	53.7	18.0	9.0	9.7	22.0	11.3		

○→6校のうち4校が、
※ 1学年平均30人未満となる年度

06部活動の実態

令和3年5月1日現在

区分	吉田中学校		八千代中学校		美土里中学校		高宮中学校		甲田中学校		向原中学校		人数計
	有(○)	人数計	有(○)	人数計	有(○)	人数計	有(○)	人数計	有(○)	人数計	有(○)	人数計	
卓球(男子)	○	15	○	9	○	5		0		0	○	8	37
卓球(女子)	○	12	○	12	○	5		0		0	○	16	45
バレーボール(男子)		0	○	7		0	○	10		0		0	17
バレーボール(女子)	○	17		0	○	11	○	9		0	○	8	45
テニス(男子)	○	11		0		0		0	○	24		0	35
テニス(女子)	○	16		0		0		0	○	14	○	6	36
野球	○	29	○	10	○	9	○	8	○	10	○	5	71
サッカー	○	16		0		0		0		0	○	14	30
陸上	○	24		0		0	○	16		0		0	40
剣道	○	10		0		0		0		0		0	10
武道(柔道・剣道)		0		0		0	○	1		0		0	1
バスケットボール(男子)	○	19		0	○	13		0		0		0	32
バスケットボール(女子)	○	4		0	○	6		0	○	17		0	27
ハンドボール(男子)		0		0		0		0	○	12		0	12
ハンドボール(女子)		0		0		0		0	○	14		0	14
ソフトボール	○	16	○	20		0	○	11		0		0	47
美土里クラブ		0		0	○	10		0		0		0	10
体育系計	12	189	5	58	7	59	6	55	6	91	6	57	509
文化		0	○	7	○	1	○	5		0	○	6	19
芸術	○	28		0		0		0		0		0	28
家庭科	○	24		0		0		0		0		0	24
吹奏楽	○	25		0		0		0		0		0	25
美術		0		0		0		0	○	9		0	9
文化系計	3	77	1	7	1	1	1	5	1	9	1	6	105
合計		266		65		60		60		100		63	614

06部活動の選択肢

区分	1校統合	2校統合	現状6校
体育系 クラブ	17 多い	14	5～12 少ない
文化系 クラブ	5 多い	2～4	1～3 少ない

07教諭等の定数配当基準（広島県）

1. 基礎定数

○通常の学級数に応じて算定する

○特別支援学級の数と同数を加える

通常の学級数	1	2	3	4	5	6	7
配当基準	4人	5人	7人	7人	8人	9人	11人
通常の学級数	8	9	10	11	12	13	14
配当基準	13人	14人	16人	17人	18人	19人	21人
通常の学級数	15	16	17	18	19	20	21
配当基準	22人	24人	26人	28人	29人	31人	32人

○上記基準表に示す配当数のうち、下表の数を音楽、美術及び技術・家庭科として配分

通常の学級数	1～6	7～9	10～14	15以上
配当基準	1人	2人	3人	4人

07教諭等の定数配当見込み

■1校統合

通常学級 15学級の場合

- ・基礎定数 22人
 - ・専科(音楽他) 4人
- ※基礎定数の内数

■2校統合

Aグループ

通常学級 11学級の場合

- ・基礎定数 17人
- ・専科(音楽他) 3人

Bグループ

通常学級 7学級の場合

- ・基礎定数 11人
- ・専科(音楽他) 2人

08施設整備

■学校統合が条例で定められるものは、統合予定年度の3年度前から整備することができる。(義務令第6条)

年度	N-3年度	N-2年度	N-1年度	N年度 統合
	← 施設整備 →			開校

■国の負担率

原則1/2・過疎5.5/10

08施設整備費の試算

1校統合の場合

■概算事業費 2,900百万円

・校舎1校新設

2校統合の場合

■概算事業費 4,500百万円

・校舎2校新設

6校存続の場合

■老朽化に伴い、長寿命化に向けた全6校の改修が必要

■既存校改修概算経費

・1校当たり531百万円～934百万円

09スクールバス経費の試算

■1校統合

・各町からのスクールバスが必要で、路線も多く長距離輸送のため経費が多額

・必要見込み台数 10台
(概算費用)69百万円

■2校統合

・スクールバスは必要であるが、近距離のため経費はやや少額となる

・必要見込み台数 7台
(概算費用)48百万円

10教育ビジョン

■基本理念

「未来に生きる力を高める」安芸高田協育の推進

■基本目標

「子どもたちの生きる力を育む」

安芸高田市の子どもたち一人一人が、自身の可能性を認識するとともに、他者を尊重し、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていけるよう、総合的な生きる力が備わる教育を推進します。

11開校までの概略スケジュール

